

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和02年03月17日

計画の名称	安全・安心なまちづくりに向けた魅力ある水環境整備（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	美咲町												
計画の目標	安全・安心なまちづくりに向け、浸水対策を行い魅力ある水環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	500	A	500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H29末	H31末
1	下水道による都市浸水対策達成率を0%（H28）から100%（H31）へ増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	0%	34%	100%
	浸水対策完了済み面積(ha) / 浸水対策を実施すべき面積(ha)			

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	美咲町	直接	-	ポンプ場	新設	藤原雨水ポンプゲート	排水能力 20立方メートル/分	美咲町		■	■	■		450		-	
	A07-002	下水道	一般	美咲町	直接	-	ポンプ場	新設	藤原排水区	調査・設計等	美咲町	■	■	■		50		-		
											小計						500			
											合計							500		

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

美咲町において評価を実施。

中間評価の実施時期

令和元年度末

公表の方法

ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

一部、事業効果を見込んでいた事業について、関係機関との協議に不測の日数を要したことから、事業着工が遅れ、効果の発現に至らなかった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

計画最終年度まで、引き続き着実に事業を実施し、事業効果が発現できるよう推進する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間 目標値	34%	関係機関との計画協議に不測の日数を要し、工事着工が遅れたが、着実に事業を実施し、効果を発現する。
	中間 実績値	0%	